

東北学院宗教センター便り

# いのち ひかり あい

LIFE  
LIGHT  
LOVE

2022年

クリスマス号

2022年12月 第5号

東北学院宗教センター発行



- ークリスマスメッセージー
- ー東北学院のクリスマスー
- ークリスマスを迎えるにあたってー
- ー保護者、生徒、学生よりー

- ー世界のクリスマスー
- ークリスマス O&A ー
- ーカルト宗教に注意ー
- ークリスマスのご案内ー





Christmas Message  
クリスマスメッセージ

－イエス・キリストの系図－

新約聖書の最初の頁であるマタイによる福音書第1章を開くと、そこには、救世主イエス・キリストの系図が記されています。なんと、アブラハムからダビデまでの14代、ダビデからバビロン捕囚までの14代、そして、バビロンへ移されてからキリストに至る14代、合計42代の名前が記されています。新約聖書の冒頭にこのような系図が記載されている理由は、新約聖書の主人公であるイエス・キリストが、ユダヤ教の「信仰の父」であるアブラハムから始まり、イスラエル王国の王であるダビデを経由して、42代目に誕生した信仰的にも、血縁的にも由緒正しい家系であることを示そうとしたといえます。とはいえ、聖書の冒頭に長々とカタカナの人名が単調に羅列され、余りにも人名が多く出てくるために、この系図が躓きとなり、聖書を読む集中力をなくしたという話をよく耳にします。

しかし、この系図、よく見ると、男子による血統書でなければ、民族的な純血を誇るものでもありません。この系図の中には、じつに4人の女性の名前が記されています。3節の「ユダはタマルによって」のタマル、5節の「サルモンはラハブによってポアズを、ポアズはルツによってオベドを」のラハブとルツ、6節「ダビデはウリアの妻によってソロモンをもうけ」のウリアの妻の4人です。では、これらの女性たちが信仰の模範を示す存在であったかということ、そうでもないことは、聖書を詳しく読んでいくと分かります。たとえば、タマルにとってユダは、自分の夫の父であり、自分の夫に子どもが生まれなかったゆえに、売春婦になりすまして、自分の舅に自分の体を売った。ラハブは遊女であり、ルツは行い正しい女性であったが、ユダヤ人ではなく、ユダヤ人が最も嫌ったモアブ人であった。ウリアの妻とは、ダビデ王の家来であった軍人ウリアの妻バテシバであり、ダビデ王が権力に任せ欲望によって家来の妻を自分のものとし、王子ソロモンを生んだ。

人間の誕生は自分で選べるものではありません。人間の誕生、そしてその前提になる男女、夫婦のまことに生臭い肉体的な関り、そういうところで人間というのは、王でさえも実に愚かな姿を現すかもしれないのです。イエス・キリストの系図は、そのような人間の罪の姿を、包み隠さず示す系図でもあるのです。イエス・キリストの誕生は、この系図の42代目の誕生であり、16節には、5人目の女性としてマリアの名前が記載され、「このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった」と記されています。

クリスマス。それは、人間が特定のジェンダーや血統だけに正統性を求めることの愚かさを示し、人間の罪の赦しは、神の聖霊によりマリアに宿るメシアによってのみ赦されることを教えているのではないのでしょうか。

宗教センター所長(院長・学長) 大西 晴樹



# CHRISTMAS

## —東北学院のクリスマス—

イエス・キリストの生誕を学院全体でお祝いします。  
11月下旬から始まるアドベント(待降節)の期間、各設置校では  
クリスマスを迎える準備をします。

### クリスマスイルミネーション点灯式

中高、榴ヶ岡、宗教センターで行っています。  
礼拝後、イルミネーションの点灯を見守り、温かな光に主のご降誕を  
思います。



中高



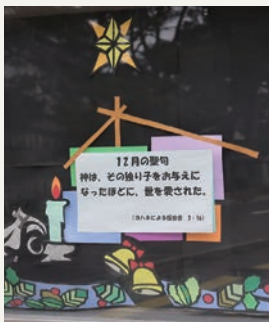
榴ヶ岡



宗教センター

### クリスマス礼拝

クリスマスのメッセージに耳を傾け、クリスマスをお祝  
いします。



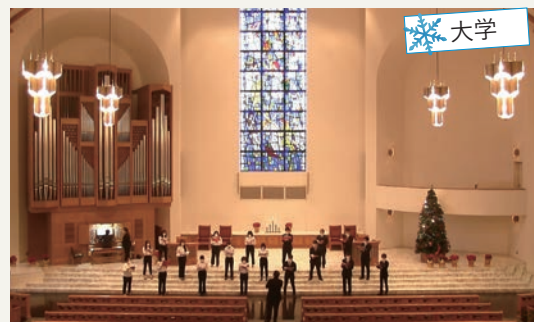
幼稚園



中高



榴ヶ岡



大学



## 幼稚園

### 園児保護者からみたクリスマス



12月に入り、幼稚園のホールには素敵なウッドツリーが飾られました。子どもたちも幼稚園の所々でクリスマスを感じ、ワクワクしながら園生活を送っております。

「クリスマスはね、サンタさんからプレゼントをもらう日なんだよ。」と話していた子どもたちも、アドベントクランツの最後のろうそくに火が灯る頃には、「クリスマスは世界中のみんなのところに嬉しいお知らせが広がって、イエス様お誕生おめでとうっていう日なんだよ」と話すようになりました。神様に「おめでとう」を伝えたい気持ちで、一生懸命練習したページェントを見て、日々の生活の中で神様の言葉が子どもたちの心の中に浸透しているのだと感じました。

これからも神様からの愛を喜び、共にクリスマスを過ごしていきたいと思います。

木村 友香 (年長保護者)

「♪とんとんとん やどやさん どうかひとばんとめてください♪」

我が家にとってページェントといえば、この歌のフレーズです。今、3番目の娘が幼稚園にお世話になっていますが、卒園してしばらく経った姉達も今でも口ずさめるほど、園でのクリスマスは子どもたちの記憶に残っています。

アドベント期間から少しずつ楽しみと緊張を感じながら、自宅で練習する姿は見ていてとても微笑ましいです。ページェント当日は、子どもたちがそれぞれの役の衣装を身に着け、ろうそくの火で淡い光のホール内へ静かに入場してくる姿を見ただけで感動し、最後の親子での祝会まで、とても温かい時間を過ごすことができます。

今年も子どもたちそれぞれが素敵なクリスマスとなりますように。

高田 有希子 (年中保護者)



## 東北学院高校

### 待ち遠しいクリスマス！

私は2019年に中学1年生としてこの学校に入学しました。当時はまだ新型コロナウイルスが流行していなかった頃ですので、生徒全員が礼拝堂に集い、みんなで中学1年生が灯すキャンドルサービスの光をみて、ハレルヤコーラスを聞くなどのものでした。今では新型コロナウイルスの影響で制限をされた中でのクリスマス礼拝となっています。

さて、私はクリスマス礼拝のキャンドルサービスの光を見ると、なにか懐かしく思います。中学1年生の頃みんなで灯したキャンドルサービスの光、それは幼稚園の頃に体験したキャンドルサービスそのものでした。その光は、オルガンの音色とともに礼拝堂に集まります。中学1年生の頃は礼拝堂で生徒全員が見守る中灯っていたキャンドル、今はどうでしょうか。黒板に貼られたスクリーン越しのキャンドルサービスでなにか寂しい気持ちを抱いている人は私だけではないのではないのでしょうか。しかし、このような異例のクリスマスを迎えても、クリスマスが待ち遠しくなる気持ちというのは変わりません。今年のキャンドルサービスはどのような灯り方をするのが楽しみです。世界中の人が楽しみにしているクリスマスが少しでも例年通りのものを迎えることができることを願っていることでしょう。

東北学院高等学校1年 色川 歩杜





## 東北学院高校

## クリスマスへの期待



私は高校から学院に入学しました。

毎朝の礼拝を通して今までにはなかった穏やかな一日の始まりに感謝をしています。聖書の言葉と司会者の話に集中して耳を傾けることで自分の生きる意味を考え、また、礼拝堂を満たす荘厳な音楽に浸って豊かな情操を育てています。

私は現在、音楽部に所属しています。クリスマス礼拝の際には聖歌隊として「ハレルヤコーラス」を演奏しクリスマスをお祝いします。コロナ禍で昨年まではリモート合唱でしたが今年は礼拝堂での演奏が可能になる予定です。礼拝堂に響き渡るパイプオルガンの音色とともに聖歌隊の歌声をお届けできるよう日々練習に励んでいます。

それまでの私は、クリスマスについて特に意味を考えることもありませんでしたが、学院に入学してキリスト教を学ぶうちに変化が訪れました。救い主の誕生を伝える預言者の声から、イエスの受難と復活を心に留め、その栄光を讃える、そしてその喜びの内に御子のご降誕をお祝いするのが本来のクリスマスだと思います。そのことを学んでから、私にとってクリスマスはただの行事の一つではなく、静かにキリストの御降誕に思いをはせながら過ごす時となりました。高校生活では最後のクリスマス礼拝となりましたが、大学進学後は教会でクリスマス礼拝を捧げられたらと願っています。

東北学院高等学校3年 阿部 史音

## 榴ヶ岡高校

## 思い出のクリスマス

クリスマスは多くの人にとって幼少期の頃から一年の中でも特に楽しみな日でしょう。

実際、私自身もそうでした。サンタさんは欲しいプレゼントを持ってきてくれるだろうか、何時に私の家にやって来るのだろうか、一体どうやって家の中に入って来るのだろうか。そのようなことを想像しながら楽しみにしていた記憶があります。

しかし、クリスマスが一体何を意味する日なのかを理解しながら過ごす人の数は限られていると思います。私がしっかりクリスマスの本来の意味と向き合うきっかけとなったのもキリスト教主義の高校に入学したことからです。キリスト教主義の学校でなかったら経験できなかった聖画制作やクリスマス礼拝といった行事を通しキリスト教の文化に触れ親しみ、クリスマス本来の意味と向き合うことができました。特に聖画制作に携わったことは印象に残っています。私が高校に入学した年には既に新型コロナウイルスが流行しており、常に制限のある生活を強いられていました。行事も行われず、思い出がなかなか作れなかったなかで、クラスの仲間たちと一つの作品を作成できたことは高校生活の中でも印象に残る出来事の一つとなりました。

さらに今年度は宗教委員会に所属し、点灯式での司会も務める事になりました。アドヴェント期間は校内や学校周辺が綺麗なイルミネーションで照らされ、いつもと違う雰囲気になるのが毎年楽しみでした。今年は直接点灯式に携わることができるのがとても楽しみです。

高校三年間でクリスマスへの理解が深められ、私にとって貴重な経験となりました。今年も誰にとっても素敵なクリスマスになることを願っています。

東北学院榴ヶ岡高等学校3年 原田 あゆみ

## 大学

## クリスマスの思い出

クリスチャンホームに育ち幼児受洗を授かったわたしは、教会学校のクリスマス祝会に参加し、家ではもみの木を飾ったクリスマスツリーの前で、ささやかなクリスマスの夕べを家族で祝った…。中学に入り教会からも足が遠のき、…、社会人となり十ウン年経ったころ、年末年始にヨーロッパ旅行に出かけた。クリスマス・イヴ、深夜11時半頃にパリの大きな聖堂のミサを覗いてみた。人でいっぱい、わたしも含め一番後ろに多くの人が立っていた。司祭のお話はフランス語か？と、12時頃、司祭の発した一言に全参加者が隣の人と一言いながら握手を始めたのである。わたしはどうしたら良いものかとキョトンとした。すると、隣の初老の男性が微笑みながらわたしに声をかけて握手を求めて来た。戸惑いながらもその握手に応じた瞬間、わたしの脳裏にあることがかすめた。「この人はわたしと同じクリスチャンなんだ。お互いのことばは解らなくても、聖書のみ言葉でつながり通じ合っているんだ！」わたしの心に暖かいものが走った。わたしの人生で最も祝福されたクリスマス・プレゼント、よき訪れだった。

「初めからあったもの、私たちが聞いたもの、目で見たもの、よく見て、手で触れたもの、すなわち、命の言葉について。」(ヨハネの手紙一：1／聖書協会共同訳)

文学部総合人文学科4年 平澤 道男



# 世界のクリスマス



## アメリカのクリスマス

かれこれ30年ほど前になりますが、家族と共にアメリカの北部ミシガン州で3年間暮らしました。そこで、当時を振り返り、アメリカのクリスマスの様子について紹介いたします。都会では様々なクリスマスの過ごし方があるかもしれませんが、総じて一般市民の居住空間である地方でのクリスマスは今でもそれほど変わっていないと思います。

日本のクリスマスは店先でジングルベルが鳴り、クリスマス・ケーキが飛ぶように売れて行きますが、アメリカは趣が少し違っていています。ひと言で言えば、静かで美しいクリスマスという印象です。多くの家庭が、庭や街路樹をクリスマスのイルミネーションで飾り、庭先にはマリアとヨセフに見守られた幼子の模型(Presepio)が置かれます。日本では26日にはクリスマスツリーや装飾を片付けて、お正月を迎える準備をしますが、アメリカではクリスマス・イブからクリスマス休暇が始まり、1月2日から仕事は始まります。クリスマスの装飾は1月6日の公現祭まで飾っておきます。

24日のイブまでに、室内のツリーの周りにプレゼントがたくさん並べられていて、子供たちは翌日プレゼントを開けることを楽しみにしています。24日の夜と25日は教会では礼拝が行われ、普段あまり足を運ばない人もこの時は教会の礼拝に出席します。どちらかと言えば24日は「聖夜」という雰囲気が広がっています。  
(宗教センターチャプレン 野村 信)



## エジンバラのクリスマス



スコットランドの首都であるエジンバラでは、毎年アドヴェント(待降節)の時期になると、市の中心を東西に走るプリンセス・ストリート沿いの公園に、期間限定の特設の遊園地とスケート場が設置され、公園に隣接する国営博物館前の広場にはクリスマス・マーケットが開かれるなど、エジンバラはとても賑やかになります。スコットランドは、11月ともなれば、日暮れの時刻は早く、午後3時を過ぎる頃には日は暮れはじめます。それに合わせて、観覧車をはじめ特設の遊園地は華やかにライトアップされ、その光景はよく絵葉書の写真に使われたりします。アドヴェントの期間のエジンバラの中心地では、どの店も安さと売り上げを競い合う「Boxing Day」と呼ばれるクリスマス商戦が展開され、賑わいに拍車がかかります。こうした賑やかさは日本でも見られる光景かもしれません。

スコットランド教会に所属する市内のバークレー教会の礼拝に年間を通じて出席していた頃の、当時のクリスマスの様子を紹介すると、23日の夜に教会員ボランティアが教会の玄関に集合し、地域の人々のためのキャロリングを行います。24日の夜にイヴ礼拝をささげ、再び深夜23:30に教会に再集合し、その名も「Watching Service」という野外礼拝を行います。

夜空の星を眺めながら、イエス・キリストの誕生を知らせた「ベツレヘムの星」に思いを馳せ、クリスマスの日を迎えます。エジンバラの一教会でのクリスマスの迎え方の一コマです。皆さんも夜空を見上げて、ベツレヘムの星に思いを馳せながら、クリスマスを迎えてみてはいかがでしょうか。

(宗教センター主任・大学宗教部長 原田 浩司)







## ドイツの人々とクリスマス —フレーミヒ指揮、バッハ《クリスマス・オラトリオ》の録音をめぐって—

私はドイツのライプツィヒという街に留学していました。この街は第二次世界大戦後ドイツが二つに分かれていた頃、ドイツ民主共和国(旧東ドイツ)という国に属していました。共産主義国家であった旧東ドイツでは、人心が宗教と過度に結びつくことは警戒されていましたから、キリスト教会も微妙な立場に立たされました。幸いなことに、私が居たバッハの街ライプツィヒをはじめ、「ドイツ音楽の父」ハインリヒ・シュッツゆかりのドレスデン、ロマン派の大作作曲家ロベルト・シューマンの生誕地ツヴィカウなど、旧東ドイツ国内には文化都市が多く含まれていましたから、キリスト教会の音楽も「古典文化遺産」として辛うじて存在価値を認められていたようです。

本日は、この旧東ドイツ時代に録音されたクリスマスの音楽についてお話ししたいと思います。



### ヨハン・ゼバスティアン・バッハ作曲《クリスマス・オラトリオ》(BWV248)

マルティン・フレーミヒ指揮、ドレスデン十字架合唱団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団  
アーリーン・オジェー (ソプラノ)、ペーター・シュライアー (テノール)ほか、1975～76年録音  
(King Record KICC-9510)

ドレスデンは、かつてザクセン選帝侯国の都であり、ライプツィヒのカントルであったバッハにとっては憧れの王都でした。「エルベ河畔のフィレンツェ」と称えられたこの美しい街はしかし、1945年2月13日～14日の大空襲によって完膚なきまでに破壊され、戦後は見る影もなく荒れ果ててしまいました。この《クリスマス・オラトリオ》が録音された1975年頃には、十字架合唱団の本拠地である十字架教会は再建されていましたが、十字架教会と並ぶ美しい聖母教会は瓦礫のまま放置されている状態でした。

この大空襲による破壊の時代から戦後の旧東ドイツ時代に至るまで、ドレスデン十字架教会のカントル(クロイツカントル)として十字架合唱団を守り育てたルドルフ・マウエルスベルガーが1971年に逝去した後、十字架合唱団はザクセン出身のマルティン・フレーミヒ(写真)に委ねられ、この《クリスマス・オラトリオ》の録音のほか、数度にわたる来日公演を通じて、十字架合唱団はわが国でもおなじみの存在となりました。

未だ戦争の傷跡が残り、国家との緊張関係に絶えず晒されていたキリスト教会とその所縁の合唱団。それでも、クリスマスの音楽を敢えて歌い、録音に残そうとした人々。指揮者フレーミヒ、十字架合唱団団員と共に録音に参加した旧東ドイツを代表するテノール、ペーター・シュライアー(十字架合唱団のOB)の胸にも、同じ思いが在ったことでしょう。こうして旧東ドイツのキリスト教会は表向きは冷遇されても地下の命脈を保ち、1989年の平和革命へと繋がっていくのです。

全世界が再び戦争の危機にさらされ、「メリークリスマス!」の声をあげることにすら躊躇される今日、旧東ドイツの困難な時代に録音された《クリスマス・オラトリオ》の歌声は、私たちに多くの事を語りかけてくれるような気がしてなりません。古楽器オーケストラ、すぐれた声楽アンサンブルによる最新録音に心惹かれつつも、この曲と向き合う時、いまだにフレーミヒ盤に手を伸ばしてしまうのです。

(宗教音楽研究所特任講師 中川 郁太郎)



## 聖劇とクリッペ(飼い葉桶・降誕人形)の始まり



人形はリアルだから実物と混同する(生きていると思う、すなわち偶像となる)おそれがあったので使われませんでした。しかし13世紀になると、イコン(絵)は絵であって現実ではないという787年の第2ニケア公会議の内容に従って、聖フランチェスコはイエス様の降誕の物語をリアルに体験するために人形と劇を使いました。1223年、グレッチオ(Greccio)でのことです。これが降誕人形(ドイツ語 Krippe、英語では Manger また Crib、イタリア語では Presepio)と聖劇の始まりです。



アメリカ。ボストンカレッジの降誕人形(クリッペ)

その後、聖フランチェスコはイエス様の受難をリアルに体験しようとしたあまり、両手と両足と脇腹にイエス様の傷と同じ傷(聖痕・スティグマ)を受けました。

(理事長特別補佐<宗教センター担当> 鐸木 道剛)



ロンドン、トラファルガー広場の降誕人形(クリッペ)



ジョット『聖痕を受ける聖フランチェスコ』、1300年頃、パリ、ルーブル美術館



ニューヨーク、メトロポリタン美術館のクリスマスツリーと降誕人形(クリッペ)





## キリスト教 Q&A



**Q 「クリスマス」という言葉の意味は何ですか？**

**A** クリスマスは、キリストとミサの合成語です。キリストはラテン語ではクリストゥスと言い、ミサは礼拝を意味します。ですから、クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝うキリスト礼拝のことです。

**Q 「クリスマス」は24日ですか、25日ですか。**

**A** クリスマスは12月25日と定められていますが、24日はその前日ですから、クリスマスイブです。一般に教会の暦では、25日から公現祭(1月6日)までをクリスマス期間としています。



## カルト宗教にご注意!



大学生を勧誘のターゲットとしたカルト宗教に注意しましょう。

カルト団体は食事やクラブ活動、ボランティア活動やSDGs 活動への誘いなど、初めは宗教的なことは一切話せずに、参加しているうちに徐々に誘い込むのが特徴です。大学学内でも過去に事例が認められ、相談を受けています。怪しいと感じたらすぐに宗教主任の教員や学生課窓口にご相談してください。

### カルト宗教の主な特徴

- 団体名を隠して活動、勧誘する。
- 金銭や財産を過度に要求する。
- 家族、友人、情報、社会との繋がりを絶たせ、孤立させる。
- 本来の意思決定能力や人格を破壊する。(マインドコントロール)
- 自由を認めず、「~すると罰が下る」などと脅す。
- 恐怖心を与え、脱会させない。



## クリスマス礼拝のご案内

【※新型コロナウイルス感染症対策のため、日時等変更になる可能性がございます。】

### 公開クリスマス

2022年度第33回東北学院大学  
泉公開クリスマス

対面開催

日程：12月2日(金) 18時30分～(予定)  
場所：泉キャンパス礼拝堂

2022年度  
第73回東北学院公開クリスマス

オンライン開催

日程：12月16日(金)～12月31日(土) (予定)  
視聴ページ：ホームページ上にて一般公開

### 学内限定クリスマス

2022年度東北学院大学クリスマス

対面開催

日程：12月15日(木) 16時00分～(予定)  
場所：土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

オンライン開催

配信期間：12月15日(木)～12月31日(土) (予定)  
視聴ページ：MyTG及びホームページ上にて学内限定配信

中学校・高等学校クリスマス

日程：12月23日(金)

説教者：大久保 直樹先生(宮城学院中学校高等学校 宗教主事)

榴ヶ岡高等学校クリスマス

日程：12月23日(金)

説教者：佐藤 由子牧師(日本基督教団仙台南伝道所)

幼稚園クリスマス

日程：12月16日(金)

詳細：礼拝及びページント



LIFE LIGHT LOVE

### 「いのち ひかり あい」第5号

発行：東北学院宗教センター

編集責任者：宗教センター主任 原田 浩司

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1

TEL: 022-264-6558

Email:c.center@mail.tohoku-gakuin.ac.jp